

一般会計予算審査特別委員会から分担された部分を審査するため、3月12日に厚生分科会を開催しました。

## 議案第30号 平成24年度総社市一般会計予算

### ～結果～

次のような審査の結果、本分科会に分担された部分については、全員一致で可決すべきであると取りまとめることに決定。

### ～質疑～

問：支所費のうち、前年度と比較して319万3,000円減額になった理由は何か。
答：清音支所の冷暖房設備を灯油から電気に変更したこと及び清音支所の2階3階部分を公民館として活用することとなったため支所費から除いたため。
問：特別保育事業委託料の内容は何か。
答：休日保育に係る経費である。
問：地域子育て支援センター事業委託料の内容は何か。また、金額設定の基準はあるのか。
答：毎日開放ということで週5日、1日5時間以上開放することになっており、育児不安への相談事業、親子クラブ等への出張支援を行っている。国の子育て支援交付金の基準に従っている。
問：高齢者住宅改造整備費の内容は何か。
答：介護給付の住宅改修事業への上乗せであり、手すり設置や浴槽などの改造対象に上限33万3,000円の助成を行う。
問：不妊治療助成金と不育治療助成金の前年度実績はどうだったか。
答：不育治療の実績は無かった。不妊治療は18件あった。
問：生活保護受給者が全国的にも増加しているが、現状の人員配置で対応はできているのか。人員配置を増加する計画はあるのか。
答：総務課へ要望しているところである。
問：衛生費の中の予防費が削減されている理由は何か。
答：子宮頸がんの予防接種を23年度は初年度ということもあり、中学校1年生から高校1年生までの4学年分を計上していたが、24年度は新たに対象となる新中学1年生と昨年度の未接種者分を計上したため予算が減少している。
問：生活保護施設入所者事務費の内容は何か。
答：生活保護者の方で、家庭で生活できない人が施設へ入所する場合の経費で、1人が入所すると月17万円が必要になる。
問：駐車場用地としての土地借上料がかなりあるが、毎年度賃借料を払い続けるよりは購入すべきではないか。

答：土地所有者に買い入れの申込みをしても承諾していただけないのが現状である。粘り強く交渉したい。
問：墓地維持理委託料はどのような形態で、金額の基準はどうなっているのか。また、墓地の使用者から賃借料を頂くべきではないか。
答：シルバー人材センターへ委託しており、シルバー人材センターの賃金で積算している。使用者からの賃借料は、近年整備した墓地は年間 2,000 円の管理料を頂いているが、古い墓地は頂いていない。今まで何十年も頂いていなかったのも新たに頂くことは難しいと思う。無縁墓地になりつつあるものもあり、使用者を調べることも困難な実情である。
問：住宅用太陽光発電システム補助金を受けて設置した方に、今までどれくらい CO <sub>2</sub> 削減になっているかデータを取っていただきたい。
答：平成 20 年度までは設置後 1 年間は報告書を頂いていたが、不正確なデータが見受けられた。発電能力効果があることは間違いないことから報告は不要とした。
問：自然保護対策費の除草等委託料、ヒイゴ池、ふるさと自然の道の除草は薬剤を散布しているのか手作業か。
答：全て手作業で行っている。
問：タクシー利用促進助成金の内容は何か。
答：雪舟くんを利用した人へ渡すことにした 50 円のタクシー券に対するものである。
問：いきいきチケット助成金は雪舟くんに乗れない要介護認定の人が対象になると思うが、雪舟くんに乗りたくても乗れない人はこのいきいきチケットで網羅できているのか。
答：ほぼ全員を網羅していると認識している。
問：自動車騒音常時監視業務委託料の内容は何か。
答：県から市へ移譲された事業であり、国県道と 4 車線の市道が対象で、騒音測定したデータを収集し環境省へ報告する。